



みんなで気象文化をつくろう！
wxbunka.com

第6回高校・高専観測機器コンテスト

一般財団法人 WNI 気象文化創造センター(代表理事:宮部二郎)は、気象リテラシーの向上を目的として、高校・高専生を対象とした気象観測機器コンテストを開催しております。このコンテストは、従来の発想にとらわれないアイデアによって気象観測機器を製作・検証し、その技量を競うものです。最終選考および表彰式は元南極観測船 SHIRASE(千葉県船橋港)にて行い、受賞者を決定しました。

本コンテストは2017年2月より募集を開始し、東京大学中須賀真一氏を選考委員長とする選考委員会により一次選考、二次選考を経て受賞者を選考しました。

受賞内容および作品、受賞校一覧

最優秀賞(賞金20万円): おんぷら〜積算温度で植物育成〜 鳥羽商船高等専門学校
優秀賞(賞金10万円): 服は内 — 衣服内気候モニタリング — サレジオ工業高等専門学校
優秀賞(賞金10万円): 2017 Examine Project 大気汚染物質観測衛星「PENTA」香川高等専門学校高松キャンパス
選考委員特別賞佐々木嘉和賞(賞金5万円、米国研修旅行): 自律型定点気象観測機「ドロンパ」長崎県立宇久高等学校
選考委員特別賞衛星賞(賞金5万円、衛星オペレーション見学会): 南国、高知の空の青さを測る!IV 高知工業高等専門学校
代表理事特別賞(賞金5万円): カキ入れどき-牡蠣コレクタの遠隔観測システム- 鳥羽商船高等専門学校
観客賞(賞金5万円): 磁気ル博士とhide (high voltage demonstrator)氏 香川高等専門学校高松キャンパス
観客賞(賞金5万円): お天気実況アイス、スーちゃん 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎



受賞者および選考委員の皆様(於: 元南極観測船 SHIRASE5002 オーロラホール: 旧ヘリ格納庫内)

●参加校一覧 (受付順・敬称略)

上述の受賞校のほかにも多くの学校、作品が参加していただきました。

No.	タイトル	学校名
1	WeatheRadar	千葉県立長生高等学校
2	南国、高知の空の青さを測る!IV	高知工業高等専門学校
3	センサネットワークによる虹の探査(RaiNS)	サレジオ工業高等専門学校
4	服は内 — 衣服内気候モニタリング ` —	サレジオ工業高等専門学校
5	雨粒の大きさ・降雨量測定器 (Rシステム:Raindrop Size and Rainfall Measurement System)の開発	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
6	2017 Examine Project 大気汚染物質観測衛星「PENTA」	香川高等専門学校高松キャンパス
7	磁気博士とhide(high voltage demonstrator)氏	香川高等専門学校高松キャンパス
8	気象観測用FO Mk. II (Flying Object Mark II)	香川高等専門学校高松キャンパス
9	レーザー雨量・風速計 ~MARKIII~	徳島県立城南高等学校
10	波のこといけるんで? いけるんじょ! NAMIHEIにまかしたとき!!	徳島県立城南高等学校
11	横浜周辺地震被害想定マップ	神奈川県立横須賀大津高等学校
12	雨の強さ測定機	札幌日本大学高等学校
13	Measuring Instrument for Sunlight(MIS)	札幌日本大学高等学校
14	星空観測目安機「Star Survey Ver.2.0」	長崎県立長崎西高等学校 地学部
15	waterbath	長崎県立長崎西高等学校 地学部
16	UVB測定器(UVBちゃん)の開発	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
17	おんぷら~積算温度で植物育成~	独立行政法人 国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校
18	雨見撮り	独立行政法人 国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校
19	カキ入れどき -牡蠣コレクタの遠隔観測システム-	独立行政法人 国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校
20	ドローン気圧計2	千葉県立佐原高等学校
21	晴・改・cloud map	呉工業高等専門学校
22	Laser 雨量計	呉工業高等専門学校
23	Wearable 気象データ収集ネットワーク	呉工業高等専門学校
24	水中観測機 「みず知らず」の作成と観測	私立 清風南海高等学校
25	パワーストームα	私立 清風南海高等学校
26	航軌跡~Sky Painter~	高知工業高等専門学校
27	十雨十色~弐~	高知工業高等専門学校
28	トウメーター(透明度測定機器)	栄光学園高等学校
29	wind測る(ウインドミル)	長崎県立長崎西高等学校 地学部
30	お天気実況アイス、スーちゃん	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎
31	自律型定点気象観測機「ドロンパ」	長崎県立宇久高等学校
32	離岸流観測警報システム「R-alert」	長崎県立宇久高等学校
33	海象観測機「ウミガメ」	長崎県立宇久高等学校

●選考委員 (敬称略)

◇中須賀真一：東京大学航空宇宙工学専攻教授

・超小型衛星による宇宙利用の新しい形を目指しており、秋葉原に売っている部品で、超小型衛星を開発、製作されている方です。今回の選考委員長を務めていただきました。

◇戸矢時義：前世界気象機関 (WMO) アジア・太平洋地域部長

・世界気象機関 (WMO) にて、約 20 年にわたって世界の (特にアジア・太平洋地域における) 気象業務の発展に貢献されてきました。現在もなお、アジア・太平洋地域に出向き、気象業務の調査や気象情報の利活用などについてのアドバイスをさせて頂いております。

◇今村文彦：東北大学災害国際科学研究所所長

・津波の発生や伝播のメカニズム、予測から被害の軽減策などを研究する「津波工学」を立ち上げた人です。東日本大震災の後、被害実態、教訓に基づく実践的な研究を国際的視野で進め、平成 28 年度防災功労者内閣総理大臣賞を受賞されました。

◇武田康男：空の写真家。元千葉県立東葛高等学校教諭

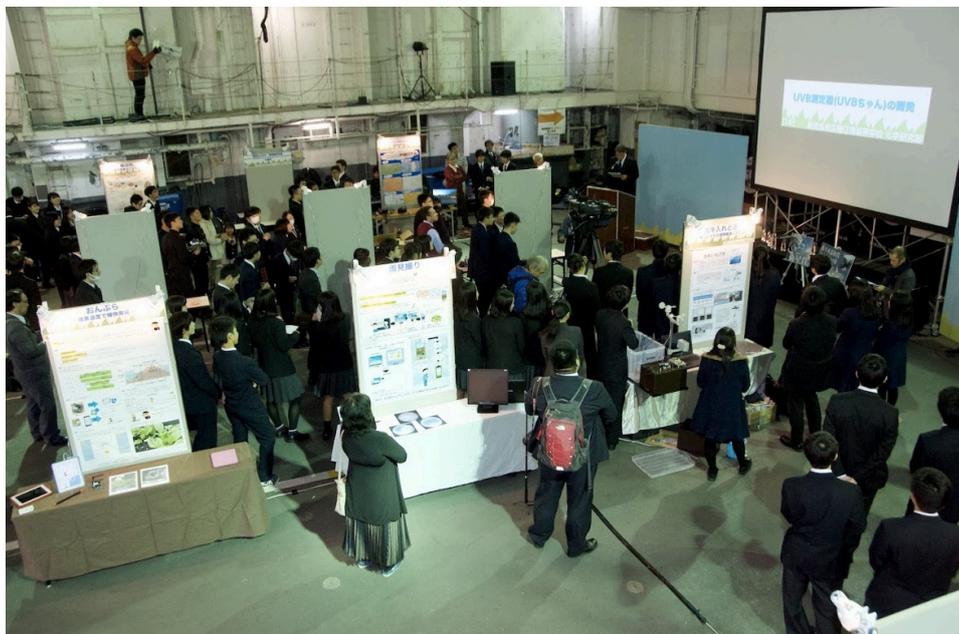
・第 50 次南極観測越冬隊員として、南極の冬を体験されました。また自身を「空の写真家」として数多くの空の見方についての本を執筆されています。

◇廣川州伸：合資会社コンセプトデザイン研究所所長

・企業のブランド戦略や新事業開発のサポートを行っているかたわらビジネス作家としてビジネス書執筆を手がけています。また、当財団の理事でもあります。

◇内藤邦裕：株式会社ウェザーニューズ グループリーダー

◇宮部二郎：一般財団法人 WNI 気象文化創造センター代表理事



問合せ先

一般財団法人 WNI 気象文化創造センター

<住所> 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン

<電話番号> 043-274-3191

<設立> 2009 年 12 月 1 日

<HP> <http://wxbunka.com>